

修了認定・学位授与の方針(DP)	(1) 知能情報学における新しい研究分野を開拓・深化し、解決する能力を有しています。				
	(2) 知能情報学の基礎分野から応用分野までの広い基礎学力及びきわめて高度な専門的知識を修得しています。				
	(3) 知能情報学分野における高度な専門性が求められる職業を担う能力を身につけている者で、高い倫理観を備えています。				
対応する修了認定・学位授与の方針(DP)の番号	(1)	(1)	(2)	(1)(2)(3)	(3)
到達目標	A-1 知能情報学の核をなす情報構造に関するより高度な専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	A-2 知能情報学の核をなす知能システムに関するより高度な専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	B 知能情報学に関する最先端の知見を修得し、それらを総括して、研究に関する議論や発表を行うことができる。	C 知能情報学に関する専門知識および研究力を修得し、各分野の知識と合わせて、複合領域分野を開拓・深化し得る当該分野における高い学識を有している。	D 知能情報学の専門知識を研究現場で活用し、共同作業を通して他者の意見を理解し自己の役割を果たしながら、相互にコミュニケーションを取って目標を実現できる。
科目群	ゼミ科目 (情報構造)	ゼミ科目 (知能システム)	専門科目	学術探究・研究演習科目	インターンシップ科目
博士論文					
3年				△ 知能情報学研究演習Ⅴ 知能情報学研究演習Ⅵ 知能情報学研究演習Ⅶ	
2年				△ 知能情報学研究演習Ⅳ	
1年	○ 情報構造ゼミナール	○ 知能システムゼミナール	◎ 選択必修甲 情報幾何特別講義 情報調和解析特別講義 多目的システム特別講義 情報通信ネットワーク特別講義 ヒューマンインタフェース特別講義 知能情報システム科学特別講義 知的画像処理特別講義 コンピュータアーキテクチャ特別講義 音声工学特別講義 立体映像システム特別講義 データ工学特別講義 数理認識特別講義 情報可視化特別講義 意思決定特別講義 人工知能特別講義 非線形システム特別講義 認知神経心理学特別講義 ロボット工学特別講義 ソフトウェア解析特別講義 自然言語処理特別講義	△ 知能情報学研究演習Ⅲ	▼ インターンシップ

◎ 選択必修甲 ○ 選択必修乙 △ 選択必修丙 ▼ 共通科目